

製品の特徴

- 粒子法、FEMいずれも大規模モデルの軽快表示が可能
- 粒子：1.5億個の実績
- FEM：最高1.2億自由度の実績
- データフォーマットのカスタマイズが可能
- 直感的な操作が可能
- 大規模モデルを考慮したユーザインターフェイス
- 粒子であっても陰影表示が可能

ソフトウェア機能

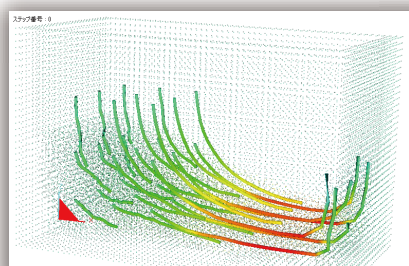
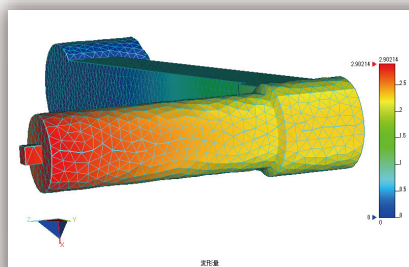
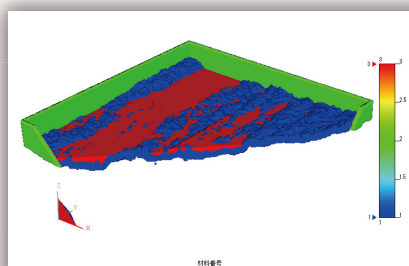
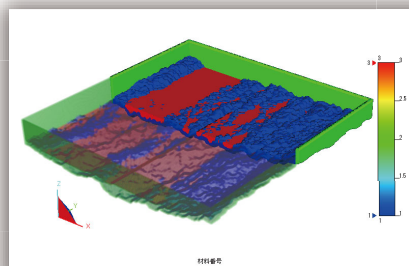
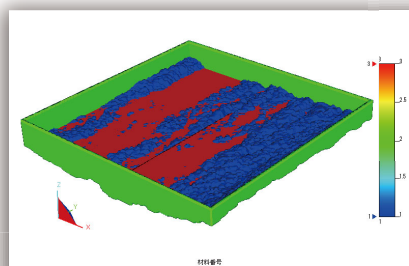
- 粒子法
 - ▶ 3次元SPH粒子法ソルバ用の入力ファイルを表示可能
 - ・フォーマット記述ファイルの採用により、フォーマットの変更に対応
 - ・各粒子の座標値や境界条件の値をピックにより表示可能
 - ▶ 3次元SPH粒子法ソルバの出力結果を粒子の色分布として表示可能
 - ・表面粒子を自動抽出することにより軽量表示が可能
 - ・粒子にシェーディングを施した立体表示が可能
 - ・任意の平面による断面及びスライス表示が可能
 - ・断面表示のときに半透明表示が可能
 - ・フォーマット記述ファイルの採用により、フォーマットの変更に対応
 - ・キャッシュファイルにより、二度目以降の読み込みを高速化
 - ・各粒子の物理量をピックにより表示可能
 - ・回転中心位置の変更が可能
 - ・材料番号等によって、各粒子の表示・非表示・半透明表示を設定可能
 - ▶ 3次元SPH粒子法ソルバの出力結果からアニメーションが作成可能
 - ・視点と物理量の指定が可能
 - ・設定ファイルを編集することにより多様なアニメーションを作成可能
 - ▶ 3次元SPH粒子法ソルバの出力結果から、指定した粒子の時刻歴データが作成可能 (CSV)
 - ▶ 3次元SPH粒子法ソルバの出力結果から、流跡線を作成・表示可能
 - ・指定した複数の粒子に同時に流跡線を作成・表示可能
 - ・粒子が持つ物理量により流跡線のカラー表示が可能
- FEM
 - ▶ 四面体・六面体メッシュ表示
 - ▶ メッシュの任意平面での断面表示
 - ▶ コンター表示、ベクトル表示
 - ▶ 直線に沿った物理量の抽出
- 粒子モデルとの混合表示
- 最近使ったファイルを一覧表示する機能を追加

データフォーマット

- 表示可能フォーマット
 - ・ STL (CAD)
 - ・ pch (ADVENTUREの表面パッチ)
 - ・ par (インサイト独自、粒子)
 - ・ msh (ADVENTUREの3Dソリッド要素メッシュ)
 - ・ dat (インサイト独自、粒子モデル)
 - ・ dau (インサイト独自、粒子結果)
 - ・ lst (ADVENTURE on Windows、FEM結果)

動作環境

Windows 8 / 8.1 / 10
 ※ 各32bit / 64bit (64bitを推奨します)



ご注文はこちらまで

〒113-0033 東京都文京区本郷 5-29-12-407 赤門ロイヤルハイツ
 TEL: 050-8885-4787 FAX: 03-3816-7440

E-mail: meshman@meshman.jp URL: <http://www.meshman.jp/>

※記載の製品名等の固有な名詞は、それぞれ各社の商標もしくは登録商標です。

JAVA を使った
ソフトウェア開発なら

inSight

株式会社 インサイト